

【新学期がスタートしました！】

4月4日（金）入学式で38名の新入生を迎え、4月8日（火）231名で平成26年度をスタートしました。子どもたちは、新しいクラス（4, 5, 6年生はかわりませんが）、新しい担任の先生との出会いをどんな風感じているのでしょうか。誰もが新鮮な気持ちでがんばろうと思えるこの時期を大切にしたいですね。

ふたつの約束

入学式と始業式で、子どもたちにできるようになってほしいふたつのことについてお話ししました。

- 1、「おはよう」「さようなら」「ありがとう」「ごめんなさい」が言える。
- 2、人の話をしっかり聴いて、自分の考えをきちんとことばで伝えられる。

学校では、いろいろな場面で、いろいろな方法で、支援・指導していきます。ご家庭でも、できる範囲での声かけをお願いします。

【はじめまして】

城東小学校から転勤してきました繁戸由加里です。中学校での勤務が長いので小学校の先生に知り合いは少なく、岸城中での勤務経験もないので地域に知り合いも少なく、多少心細い思いで赴任してきました。

しかし、地域を回ってみて、昔ながらの町のあたたかさを感じ、ほっとしました。都市部では、隣の人とは挨拶程度しかしない地域が増えていると言われています。でもここには、近所づきあいがあり、自分の町をとて好きな人たちが暮らしていらっしゃる。この浜小学校区で育つ子どもたちは、**自尊心**を高める基盤を地域で培ってもらっていると感じました。これを基盤により一層、「私が好き、そしてあなたが好き」な子どもたちになれるよう、本校教職員全員で支援していきたいと思えます。

そして、今年度も「**子どもの笑顔があふれる学校**」づくりをめざして、ご家庭、地域と連携していきたいと考えていますので、ご支援、ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

自尊心って？

「**自分はかけがえない大事な存在だ**」と思える気持ちのことを「自尊心」といいます。

私たちはみんな唯一無二の存在です。その存在を否定するのではなく、欠点や短所も含めてありのままの自分を肯定的に認め、自分らしさを好きになり、社会の中での存在価値を自分で感じられることが大切です。自分の存在を大切に思える人は、他の人の存在も大切にすることができます。ですから、**自尊心はすべての人の人権を尊重する意識の基本**であるといわれています。

子どもたちに自尊心を育むためには、周りの人たちが「まるごと大好きだよ」とメッセージを送ることが大切です。周りの人たちの愛情を感じながら育つことで、自尊心は生まれ、他の人も大切に思える「思いやりのある子」に育つので

